

## 第7回 南幌町総合計画策定審議会<議事概要録>

日 時 平成29年2月7日(火)  
午前9時30分から11時55分  
場 所 役場3階 各種委員会室

### 【出席者】

委 員：13名 佐々木会長、小松副会長、小友委員、小野田委員  
川西委員、小林委員、三歩委員、清水委員、  
清野委員、千成委員、田中委員、本橋委員、  
和田委員  
理 事 者： 2名 三好町長、小林副町長  
事 務 局： 3名 森課長、渡部主幹、山中主事  
報道機関： 1名 北海道新聞栗山支局

### 【欠席者】

委 員： 2名 伊藤委員、作間委員

1 開 会 事務局	本日はお忙しい中、ご出席頂きましてありがとうございます。 第7回南幌町総合計画策定審議会を開催いたします。委員につ きましては2名欠席のご連絡をいただいております。開会にあ たりまして、会長よりご挨拶よろしく申し上げます。
2 会 長 挨 拶 会 長	皆さん、おはようございます。いよいよ昨年2月に町から諮 問がありました総合計画の策定も今日で最後ということで若 干協議事項が残ってございますが、それが終わった後に答申と いうことになりますので、長い間皆さん本当にありがとうござ いました。今日もよろしく申し上げます。  (以降会長による進行)
3 協 議 事 項 会 長	(1) 第6期総合計画 基本計画(案)について 議案3の協議事項に入りたいと思います。(1) 第6期総合計 画 基本計画(案)について事務局より申し上げます。

事務局	<p>それでは、私から第6期南幌町総合計画基本計画（案）の説明をさせていただきます。その前に今年の1月1日から27日までの期間で総合計画の素案に対してパブリックコメントを実施していたところでしたが、残念ながらご意見は無く期間が終了したということをお先に報告させていただきます。</p> <p>事務局より「第6期総合計画 基本計画（案）」について説明。</p>
会長	<p>&lt;質問・意見&gt; ここまででご質問、ご意見等ございましたらお願いします。</p>
委員	<p>認定こども園についてですが、厚生労働省の管轄になるということは、中身が大幅に変わるということでしょうか。</p>
事務局	<p>具体的な中身というのは、私立幼稚園ということで、私どもは何っておらず、教育委員会の方は把握しているかも知れませんが。</p>
事務局	<p>制度、仕組み等は変わるかも知れませんが、今のものから大幅に内容が変わるものではないとは聞いております。所管が変更になるということで、本町でも保育所は保健福祉課、幼稚園は教育委員会ということで、そちらの方も事務的な所管が移動しますし、受け入れの体制も少し変更になるというのはちらっと聞いていますが、再来年度からということで、多分どこも同じような動きをされているかと思しますので、もう少ししたら情報が伝わってくるかと思えます。以上です。</p>
委員	<p>幼稚園と保育園が一体化するということです。子どもが園にいる時間が幼稚園の時よりももっと延びる、遅くまで子どもを預かることができる。先生方の免許も幼稚園、保育士の免許両方が必要になるということで、もっといろいろ流れが変わってくるのですが、大まかにいうとそういうことです。幼稚園と保育所が統合されるような形になるということです。</p>
委員	<p>教育文化分野の中で、農業を生かした学習機会の充実とありますが、南幌町産のものを小中学校の給食として出すということで、その食材が本当に安心安全かどうかということの保証は取れているのでしょうか。子どもに食べさせるものですから、</p>

<p>事務局</p>	<p>農家の人たちと一緒に安心安全な作物であるということをごく身近なものを使っていただくという部分で日頃、通学の中でも農家に取り組んでいる営農、農業の部分でそちらを給食に取り入れていくということで、実際に目にしているものを使っているという安心感はあると思います。それと、施策のねらいと展開方向にある食の大切さについて伝える食育という部分では、例えば給食便りですとか、あるいは栄養教諭がいらっしゃいますけれど、そういった形で南幌産野菜は特に北海道の基準よりも農薬の使用が少ないですとか、そういう部分でお伝えして給食の提供を行っているのかなと思いますので、おっしゃるとおり、安全安心の部分を中心に強調してこちらの計画の記載には無いのですが。実際の栄養指導であったり、学校の中で当然、そういった部分をお伝えしながら、この食育や、学校給食の事業を進めているのかなというふうに考えてございます。</p>
<p>委員</p>	<p>今のお話の中では、例えば学校給食に使う為の農産物に関しては、最低限ぎりぎりの農薬で抑えて下さいということはある程度の指針として見出して行かないと難しい面があると思います。農家の方の日常使っている今までの経験、慣例が我々のような全く関係ない人から見たらとんでもないというような感覚の違いも当然あると思います。その一つが除草剤の使用で、農家の人達は当然のように使っていますが、我々は自分の庭に除草剤を撒くということに抵抗があるという感覚の違いがあります。その辺をどこかですり合わせていかないと本当に安全なのかという疑問が出てきます。その農家の方たちとすり合わせをする必要があるように感じます。</p>
<p>会長</p>	<p>ただいまお話のあった、安全安心な農産物ということで、委員の中にも集荷団体であるJAの代表である委員がいらっしゃいますので、南幌町として減農薬に取り組んでいる部分もありますし、PRなり説明をお願いしたいと思います。いかがでし</p>

<p>委員</p>	<p>ようか。</p> <p>我々農家の農薬に関する知識というのは、一般の町の方との間には当然差があります。具体的な使用例を出せばいいのですが、道の条例に則って、減農薬の米、麦、野菜の栽培をしているということです。今、おっしゃった除草剤というものについては、きちんとした明確な南幌町の使用基準というものは無い状況です。農薬会社の使用の規則に沿って使われている方が多い状況です。一番問題なのは道路の沿線の草刈り、排水の草刈りに関して農家の方がやっている面積が大変広いということで、なかなか手が回らずどうしても除草剤に頼らないといけない部分があるということです。そういう意味では町の人たちと協力しながら、考えていかなければならない部分です。</p>
<p>会長</p>	<p>我々農業者も農薬をできるだけ使わないよう努めていかなければいけないですね。今のこの時代ですから、安心安全なものでないと皆さんに食べていただけませんし。</p>
<p>委員</p>	<p>そうであるならば、南幌の米、麦は道の規定の範囲内の農薬しか使っていないということを、子ども達に説明してあげてもいいかも知れませんね。</p>
<p>事務局</p>	<p>いろいろお話をいただきましたが、この件につきましては教育委員会とも話しておきます。我々も子どもと保護者の方に伝えたいということです。給食便りを通してPRはしていますが、それ以外のところでもそういう機会を設けるということです。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは次へ進みたいと思います。事務局より説明お願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>事務局より「第6期総合計画 基本計画（案）」のまちづくりの成果指標について説明。</p> <p>&lt;質問・意見&gt;</p>
<p>会長</p>	<p>ここまででご質問、ご意見等ございましたらよろしく願います。</p>
<p>委員</p>	<p>この間吹雪による自動車25台が絡む事故がありましたよ</p>

<p>事務局</p>	<p>ね。交通事故が起きた時、すぐに防災無線で交通止めの情報ですとか、「そこを通らずに迂回して下さい」という情報を流した方がいいのではないのでしょうか。今回の事故では膨らんで事故車両をよけようとしてまたぶつかっていますよね。すぐに防災無線を使って必要の無い外出は避けるよう訴える等交通事故抑止の為にすぐに発信できないものではないのでしょうか。</p> <p>実はあの日、対応がかなり遅れた形になってしまいましたが、14時20分くらいから防災無線を活用して、「現在通行止めになっています」というお知らせはさせていただいたところなんですけれど、なかなか縦割りといわれるとそうなのですが、事故現場の道路の管轄につきましては、国の道路事務所の方で管理している道路なのですが、事故が発生した時点で、道路管理者から通行止めになったというアナウンスが無くて、あれはまず吹雪の前に交通事故が起きたということで、道路管理者ではなく、警察の方で主体的に事故処理の為に通行止めをかけました。それに伴い、12号から向こうは道道になりますが、そちらの方もその後通行止めになって、最終的にその事故処理は13時までかかったんですけれど、ずっと通行止めになっていました。うちの方も道路管理者の方は都市整備課になりますが、そちらに国から通行止めになっているという情報をずっと待っていた状況だったんですが、正式なアナウンスが無い、事実として通行止めになっていたんですけれど、この区間が通行止めになったという、町に対して正式にお知らせが無かったものですから、具体的にどこからどこまでが通行止めになっているのかという情報も無い中で、うちの方でもアナウンスができない状況でした。</p>
<p>委員</p>	<p>あの時は用事があったのですが、事故があったことをラジオで知りました。出かけようと思って、町の中、住宅街にいと吹雪であることがあまりわからないので、大丈夫だと思って外出すると、一寸先は闇のような状態でした。ずっと玉突き事故で通行止めになっているのにその情報がどうして町に入らなかったのか、放送があったのがもう見通しが明るくなった頃で、今頃なのかという感じでした。少し情報が早ければ、あそこを通らなくて済んだ方もいたかもしれません。脇道を通って迂回するにも吹き溜まりもあったでしょうし。外出を避けるよう周知する手は無かったのかなど。</p>

<p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>基本的にはどうしても運転される方、外出される方というのは特に冬は注意をしていかなければいけないのはもちろんですが、それらがわかっているという連絡が遅れた原因は道路管理者の関係という部分もあったので。</p> <p>警察からすぐに情報が入るといことは難しいのでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>担当の課長とも話をしたんですけれど、我々は防災無線の放送を担当しているのですが、そういった放送の関係やバスなどの公共交通の関係もあります。通常我々が体制を整えていたのは、吹雪で警報が出てきた場合の対応、自己管理、自己責任で注意していただきたいというのは通常と同じですが、そういった警報が出た時には、我々もあらかじめわかっていた場合にはいろいろなところで体制をとります。放送も流したりします。無理な外出を避けて下さいというアナウンスもします。ただ、今回の場合はなかなか難しかったんですけれど、途中のあの時間帯のところで、しかも局地的なところという意味合いが強かったというところがあります。なので、体制、どこがというところもあるかも知れませんが、情報が伝わってきた時点で判断をどうしますかというところで国、道、警察との連携がなかなか取れなかったということです。町が全く悪くなかったということではなくて、後日別な会議体がありますので、その時の反省も含めた会議をやりたいということで都市整備課から話を聞いています。その辺りの対策をもう少し行うということです。今回の場合は道路管理者が基本で、そして今言った警察というところがあります。本来であれば、道路管理者である国、あるいは道道であれば道というところから必ず連絡がいくことになっているのですが、それがかなりの時間滞ってしまっただけが要因になります。わかれば放送をもっと早くかけたり、注意してくださいという注意喚起の放送もかけられたのではないのかなど。</p> <p>今度会議があるなら要望していただければと思いますが、警察が一番早く把握しますよね。そして、通行止めになるということは、その町にすぐ連絡がいくようなシステムを構築していただきたいです。すると出かけなくても済む人もいるかもしれ</p>

事務局	<p>ません。交通事故の抑制を図るのであれば、考えないといけないと思います。今回はたまたまラジオを聞いていたので知ることができました。ラジオでもわかっていますし、警察も把握している訳ですから。道路管理者がどうだという話ではないと思います。</p>
委員 事務局	<p>そうではありません。一番大もとのところからの連絡が無かったということです。そこにつきましては、道路管理者を含めまして今後打合せをさせていただきますので、連絡体制と町へ情報が来たときの内部の体制をできるだけスムーズに取れるような形でということで話を進めさせていただきます。</p>
委員	<p>亡くなる方がいなくてよかったです。</p> <p>警察については他の場所でも次々事故が起きていたこともあり、バタバタしていたのもありますが、幹線道路だったので。そのあたりの連絡体制については打合せをさせていただきます。</p>
委員 事務局	<p>町がその情報を知るのは全国ニュースより早いはずです。私も東京にいる知り合いから初めて聞きました。防災に対するアプローチが全然されていない。町が真っ先に出すものではないのかなど。無線で「運転に気を付けてください」という情報を出すこともできたと思います。また、予報として出した際に何も起こらなかった場合にリスクがあるということもわかります。ただ、そういうローカルな情報をもう少し町民に知らせる融通があってもいいと思いました。</p>
会長	<p>早朝や夜中にそういう災害や事故等が起きた時にその情報はきちんと役場に入るのですか。</p> <p>交通事故時にも担当者に情報は入ります。また、台風、災害時の警報時には事前に職員で対応する体制ができます。今回も各担当には情報が入っていたものの、本来は道路管理者から連絡があるべきものが無く、連携は上手く取れなかったということです。先ほど委員からあった事前に情報を出すということについても意見が割れるところだと思います。今後の対応の中でも審議会の皆さんからも意見があったということは伝えておき</p>

<p>会 長</p> <p>4 町長への答申 (案)について 会 長</p>	<p>ます。</p> <p>(2) 第6期総合計画 基本構想(案)について 続きまして、(2) 第6期総合計画 基本構想(案)について 事務局より説明をお願いします。</p> <p>事務局より「第6期総合計画 基本構想(案)」について説明。</p> <p>&lt;質問・意見&gt; ここまででご質問、ご意見等ございましたらよろしくお願 いします。</p> <p>(質問・意見等無し)</p>
<p>会 長</p> <p>5 町長への答申  事務局</p> <p>町 長</p>	<p>続きまして、4番の町長への答申(案)について事務局より 説明をお願いします。</p> <p>事務局より議案1～3ページ、町長への答申(案)について 説明。</p> <p>&lt;質問・意見&gt; ここまででご質問、ご意見等ございましたらよろしくお願 いします。</p> <p>(質問・意見等無し)</p> <p>(10分間休憩。ここで三好町長、小林副町長入室。)</p> <p>佐々木会長より三好町長に答申書を読み上げて手交。</p> <p>ただいま答申をいただきましたが、ここで三好町長、小林副 町長よりご挨拶いただきたいと思います。三好町長よろしくお 願いします。</p> <p>皆さん、こんにちは。今年は非常に穏やかな天候で、スター</p>

トとしては良かったのかなと思います。ただ、この間吹雪でホワイトアウトということで、車25台が絡む交通事故がありました。それが全国ニュースでも流れたということで、私の友達、身内もそうなのですが、電話があって、「南幌町はどうしたんだ」という声をいただきましたが、内容を話すとはある程度わかっていただけましたが、本当はいい意味で全国ニュースで流れるようにまちづくりをしていかないといけないと改めて思ったところでもあります。幸い大きな怪我人は出なかったということで、少しほっとしながら今後のまちづくりにとっても大事な点であると考えさせられました。皆さん方には、昨年より第6期総合計画の策定にあたりまして、長い期間にわたりご審議いただきました。そして先ほど会長より答申をいただきました。特に少子高齢化という部分で、現在の人口が7,771人ということで、高齢化率も昨年の10月に30%を超えております。まさに少子高齢化のまっ只中にいるわけです。ただ、そのままがいいということではなくて、皆さん方からの答申の中でお話をいただいたことを果たすことができれば、高齢化率はかなり抑えることができると思っています。やはり、新しく平成になってから南幌町へ入っていただいた方々も25年前後が経過します。やっところこがふるさとということで、落ち着いて住める環境づくりをしていかなければならないと思っています。まさに緑豊かな田園文化のまちということですね。過去に先輩たちがつくってきたことを継承しながら、そして新たなことも踏まえながら、今、子育て世代の方々の移住を図ったりといろいろなことに取り組んでいるところですが、少しずつ前へ進んでいきたいと思っています。いろいろなことがこれからも出てくると思いますが、この計画というのはただの計画ではなく、まちづくりの指針であります。10年間のまちづくりの真ん中にあるものですから、これに基づいていろいろな計画を立てながら、順調に伸びて行けるようにと考えています。これからまだまだいろいろな計画が出てきますが、これを基にして皆さんの思いを伝えながら、そして我々が確実に少しでも前へ進めるように実行していきたいと考えています。そのあかつきには、答申をいただきましたが、恐らく町民の方が笑顔で暮らしていただけるようなまちづくりになるように一刻も早くそんなことになるように取り進めて参りたいと考えてございます。状況はそれほど好転していませんが、どうにかかいくぐって少しでもわが町が元気で発展していくことを皆さんも願っていると思いますの

<p>事務局 副町長</p>	<p>で、私どももそれに基づいてしっかりと取り組んでいくことをお話しさせていただきまして、この後議会とも調整をさせていただいて、4月からこの計画に基づいて進めていきたいと思っております。審議会の審議については終わりましたけれども、今後は町民として自分たちが答申した内容について、お気づきになった点があれば、私どもに声を掛けていただきたいと思います。皆でつくるまちづくりでありますので、いろいろあった時には、職員や私どもに是非声を掛けていただいて、道を間違わないように声を掛けていただき、ちゃんと修正をしながら進めていきたいと考えてございます。いろいろなことがこの中にずっしりと詰まっていると思っておりますので、それらを噛み締めながら、新年度以降取り進めて参ることを皆さんにお伝えし、長い間審議をいただいたことにお礼と感謝を申し上げまして、簡単ですが、ご挨拶とさせていただきます。大変長い間ありがとうございました。</p>
	<p>ありがとうございます。続いて、小林副町長お願いします。</p>
<p>事務局 町長</p>	<p>こんにちは。私の方からは皆様に一言お礼を申し上げたいと思います。町長の方から細かくお話がありましたので、お礼だけということになりますが、佐々木会長を始め、委員の皆様には本当に長期間にわたりまして、第6期南幌町総合計画の策定に向けそれぞれご審議をいただき、先ほど町長へ答申をいただいたところですが、私からも厚くお礼を申し上げる次第であります。皆さんご存じのとおり総合計画は南幌町のこれからのまちづくりの指針となる計画であります。人口減少、さらには少子化等、まだまだ課題の多いところではありますが、これらの解決に向けて、この計画を基本に今後のまちづくりへ結びつけていきたいと考えてございます。委員の皆様にはこれからもまた、いろいろな面でご協力いただくことがあろうかと思いますが、よろしく願い申し上げます。誠に簡単ですが私からのお礼のご挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございます。それではせつかくの機会ですので、たくさん時間があるわけではないのですが、委員の皆さんから町長、副町長に聞きたいことがございましたら、ご発言いただきたいと思います。よろしく願い致します。</p>

<p>委員</p> <p>委員</p>	<p>丁度今朝、児童交流で南幌に来ていた姉妹町の多良木町の子ども達が帰っていきました。元気に北海道の冬を体験して、丁度飛行機に乗っているところなのかなと。うちの子供達との交流も深まって、それから親御さんともいい絆ができたようで、児童交流を続けていくということは大切だと思います。うちの子供達と多良木町の子供達は回を重ねるごとに上手く回転していくようでありまして、今後とも続けていってあげることが子供達の成長にも繋がると感じています。6年生全員で見送っていただいて、喜んで帰っていきました。雪が降っているところが見せられなかったのが、少し残念でしたが、いろいろなことが経験できてよかったのかなと思います。</p>
<p>町長</p>	<p>次回からは雪かきの体験もさせてあげたいですね。</p> <p>今回ミニバスケットボール少年団が全国大会へ出場しましたが、少年団活動に力を入れるということはいいことですよね。すごく頑張っていると思います。昔から盛況ですが、今も盛況なようでおおいにアピールできる場所だと思います。</p>
<p>委員</p> <p>委員</p>	<p>うちは少年団の数が非常に多いです。子どもの数が少なくなっても数が維持されていて、将来的には整理されてしまう可能性もありますが、バスケット、サッカー、野球、ダンス、柔道、剣道は現在ちょっと休止状態ですが、少林寺拳法もあります。お父さん、お母さんあるいは少年団を指導していただいているボランティアの方もたくさんいるので10いくつかあると思いますが、継続して同じようにやっています。子供達にもふるさと納税の応援もかなりいただいておりますのでそのお金を使わせていただきまして、子供達の成長を助けていきたいと考えてございます。</p> <p>住宅へ移住する人を誘致する時にスポーツのこともおおいにパンフレットに刷り込む等、アピールしていただきたいと思います。</p> <p>農村部にも光回線を全体に通していただきたいと思います。その運動をもう一度再燃させていただきたいと思います。やはり、光回線が無いということで、別にイーモバイルですとか、</p>

町 長	<p>そういった通信費にお金がかかるということと、スマートフォンを持っていても光回線が無くてw i - f iに接続できないということで、その辺りにも余計お金がかかる部分があるので、何とか農村部にも光回線を完備していただきますようよろしくお願い致します。</p>
事務局	<p>光回線がうちの町に入ってきた時に、町民の有志の皆さんが会をつくって、誘致活動をしてきた経緯がありますが、その時のNTTとのお話では全町を網羅するというお話だったんですが、なかなか途中から実現されないというか、役員も変わっているようです。私どもも申し上げて将来的には全町で使えるようにというお話はいただいたのですが、なかなか約束どおりには。会社の事情もあるかと思いますが、これからも運動して少しでも。農村部には1～2軒しかない地域もありますが、網羅されればできるところもありますので、もう一度そうした町民の皆さんから言われたことをチェックし動きながら、少しでも不便をおかけしないように、せっかく札幌に近いのに市外局番も011なのに光回線が通っていないというのはイメージも良くないと思いますので、また考えていきたいと思います。</p>
6 次 回 の 日 程 会 長	<p>以上でよろしいでしょうか。先ほど会長とお話しして、会議を次回も開催したいと思いますので、その時にまたちょっと理事者との懇談ができればと考えてございますので、その際にはまたよろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>(ここで三好町長、小林副町長は公務の為退席。)</p> <p>続きまして、6番の次回の日程について事務局よりよろしく申し上げます。</p> <p>お陰様で今回をもちまして、総合計画案の審議につきましては、終わりという形になったところですが、3月の議会終了後、スケジュール的には窮屈かなとは思いますが、改めて皆様方と理事者との懇談、またその後会場を変えて懇親会を開催できたらと考えてございます。日程調整につきましては、後日、別途皆様方に日程調整表を送付させていただきますので、そちらの方もよろしく申し上げます。また、今後の皆様方に策定に関わ</p>

<p>会 長</p>	<p>っていただきました、この総合計画の取り扱いですが、今月20日に議会の全員協議会がございまして、そこでまた議会の皆様方と審議をさせていただきます、3月の議会で総合計画、基本構想につきましては、議決案件となっておりますので、そちらの方で議案としてご審議いただくという流れとなっております。また、次回の審議会、懇談の中では既に新年度予算も全容が見えてきていると思いますので、そちらもポイントを中心に説明させていただければと思っております。次回の日程につきましては以上です。</p>
<p>7 そ の 他 会 長</p>	<p>&lt;質問・意見&gt; 次回の日程について質問等ございましたらお願いします。 (意見・質問等無し)</p>
<p>委 員</p>	<p>続きます、議案7番、その他ということで何かございましたらお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>「委員報酬支払に伴うマイナンバーの届出書の提出」について、「防災無線戸別受信機の設置」について事務局より説明。</p>
<p>会 長</p>	<p>戸別受信機の設置が進んでいないところがあるのはどうしてでしょうか。</p>
<p>会 長</p>	<p>文書を送っても見ていない方もいらっしゃるようです。業者へ委託し設置を進めているところです。一緒に回って町の方へ申請いただき、日程調整をしてから設置という流れになるのですが、なかなか申請が進んでいないところがあります。どうしても入れられない等いろいろな理由がある方もいらっしゃるようです。また、戸別受信機の設置自体を知らない方もいらっしゃるようです。できるだけ進めて参りますので、もし知り合いの方等で設置がまだの方がいらっしゃいましたら、お声掛けをお願いします。</p>
<p>会 長</p>	<p>その他にございますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(無し)</p>

<p>8 閉 会 会 長</p>	<p>無いようですので、これで議事を終了させていただきたいと思 います。皆さん方には長期間にわたりましてご審議をいただき ありがとうございます。</p> <p>私からもお礼申し上げます。いろいろ事務局の方に意見を言 ってもどんな形で変わるのかわからない部分もあったかと思 いますが、聞いたり、話したりする場というのは先ほども言 いましたが、どんな小さなことでも、大きなことでも広げてい っていろいろな団体の皆さんにもご協力いただきたいと思います。 今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、第7回南幌町総合計画策定審議会を終了させて 頂きます。皆さんお疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
----------------------	---